

総合計画住民アンケート 調査結果 (一般住民5,000人分)

1. 調査目的

住民の方々の公共サービスの満足度やまちづくりについての考えを把握し、計画策定にあたっての参考とすることを目的とします。

なお、本調査は、18歳以上の一般住民と中学生に分けて実施しました。

2. 調査項目

別添「調査票」のとおり。

3. 調査方法

	一般住民	中学生
(1) 調査地域	新城市内全域	
(2) 調査対象	市内に在住する満18歳以上の住民	市内の中学校に通学する中学3年生
(3) 配布数	5,000人	506人
(4) 抽出法	無作為抽出 (注1)	対象全員
(5) 調査方法	郵送による配布、回収	校内配布、回収
(6) 調査期間	平成19年6月8日(金)～6月22日(金) (注2)	

(注1) 住民基本台帳より、地区(旧市町村)別、年齢階層別、男女別の抽出率を設定

(注2) 調査期間締め切り後も返送が続いたため、7月13日(金)到着分(締め切り後3週間)までを集計

4. 回収結果

	一般住民	中学生
配布数	5,000	506
有効回収数	2,716 (注3)	491
有効回収率	54.3%	97.0%

(注3) 一般住民分については、2,723票の回収を得ましたが、うち7票は白紙等であったため、2,716票を有効回収数としました。

5. 注意事項

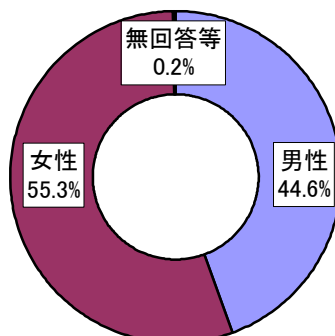
- 比率については、小数点以下第2位を四捨五入しており、比率の合計が100%にならないことがあります。
- 回答率の母数は、原則としてその質問の回答者数であり、図表では「n」と表示しています。
「n」の表示がない場合は、本調査の有効回収数(一般住民:2,716、中学生:491)が「n」になります。

回答者の属性

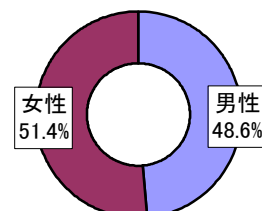
問1. あなたの性別は。

回答者の性別は、男性が44.6%、女性が55.3%、無回答等が0.2%となっています。

区分	回答数	構成比
男性	1,210	44.6%
女性	1,501	55.3%
無回答等	5	0.2%
計	2,716	100.0%



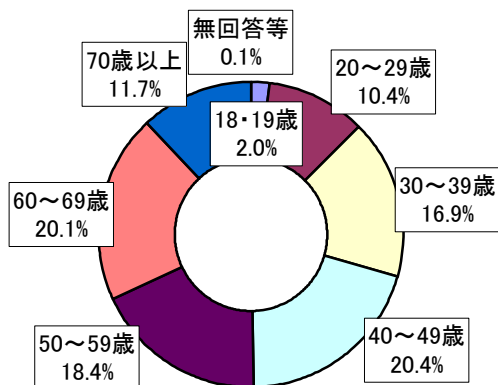
参考: 新城市の18歳以上の性別
(H19.6.1住民基本台帳)



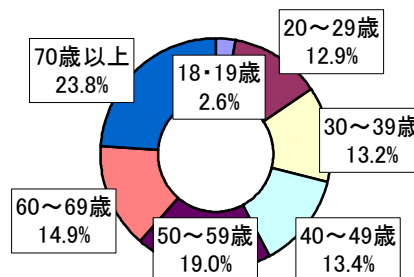
問2. あなたの年齢は。

回答者の年齢は、40～49歳が20.4%と最も多く、以下、60～69歳(20.1%)、50歳～59歳(18.4%)、30～39歳(16.9%)、70歳以上(11.7%)、20～29歳(10.4%)、18・19歳(2.0%)、無回答等(0.1%)となっています。

区分	回答数	構成比
18・19歳	53	2.0%
20～29歳	283	10.4%
30～39歳	460	16.9%
40～49歳	555	20.4%
50～59歳	499	18.4%
60～69歳	545	20.1%
70歳以上	319	11.7%
無回答等	2	0.1%
計	2,716	100.0%



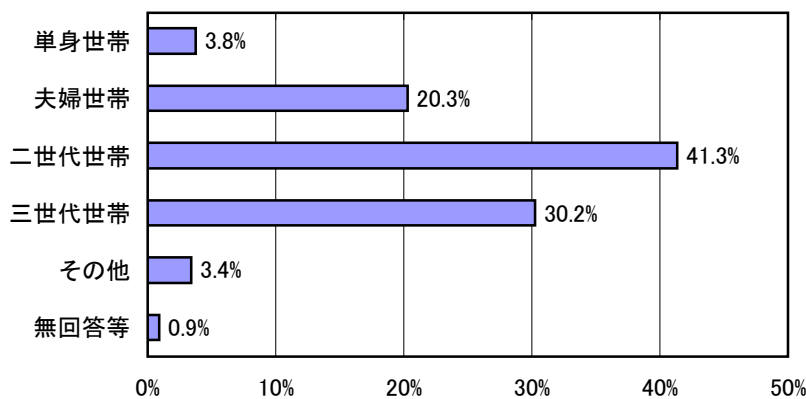
参考: 新城市の18歳以上の年代別人口割合
(H19.6.1住民基本台帳)



問3. あなたの家族構成は。

回答者の家族構成は、二世帯世帯が41.3%と最も多く、以下、三世帯世帯（30.2%）、夫婦世帯（20.3%）、単身世帯（3.8%）、その他（3.4%）、無回答等（0.9%）となっています。

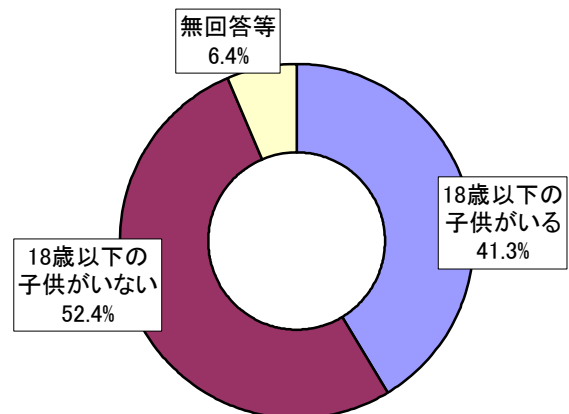
区分	回答数	構成比
単身世帯	102	3.8%
夫婦世帯	552	20.3%
二世帯世帯（親と子供の世帯）	1,123	41.3%
三世帯世帯（親と子供と孫の世帯）	821	30.2%
その他	93	3.4%
無回答等	25	0.9%
計	2,716	100.0%



問4. あなたの世帯の18歳以下の子供は。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

回答者のうち、世帯に18歳以下の子供がいる人は41.3%、いない人は52.4%、無回答等は6.4%となっています。

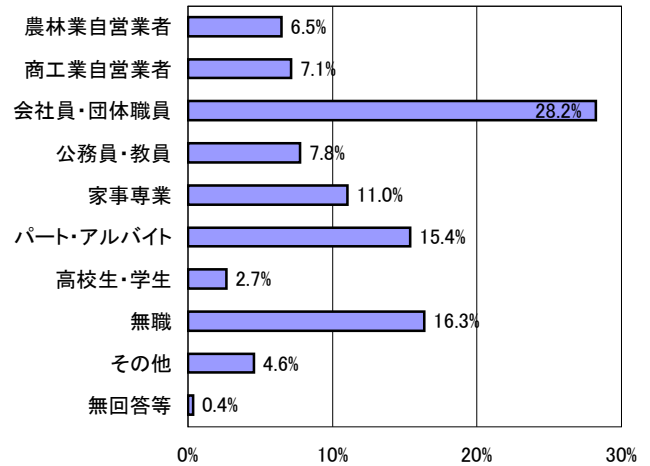
区分	回答数	構成比
幼児	401	14.8%
小学生	523	19.3%
中学生	371	13.7%
高校生	350	12.9%
その他の18歳以下の子供	37	1.4%
小計（18歳以下の子供がいる）	1,121	41.3%
いない	1,422	52.4%
無回答等	173	6.4%
計	2,716	100.0%



問5. あなたの職業は。

回答者の職業は、会社員・団体職員が28.2%と最も多く、以下、無職（16.3%）、パート・アルバイト（15.4%）、家事専業（11.0%）、公務員・教員（7.8%）、商工業自営業者（7.1%）、農林業自営業者（6.5%）、その他（4.6%）、高校生・学生（2.7%）、無回答等（0.4%）となっています。

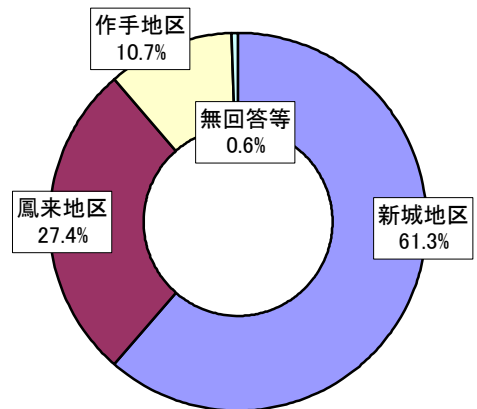
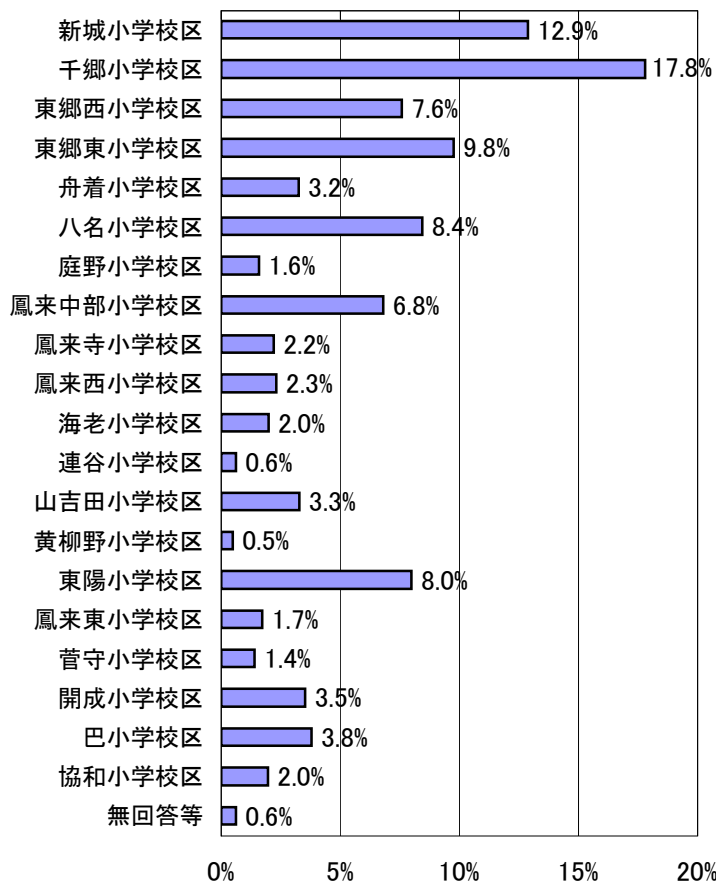
区分	回答数	構成比
農林業自営業者	176	6.5%
商工業自営業者	194	7.1%
会社員・団体職員	767	28.2%
公務員・教員	211	7.8%
家事専業	300	11.0%
パート・アルバイト	418	15.4%
高校生・学生	72	2.7%
無職	444	16.3%
その他	124	4.6%
無回答等	10	0.4%
計	2,716	100.0%



問6. あなたがお住まいの小学校区は。

回答者の居住小学校区は、千郷が17.8%と最も多く、以下、新城（12.9%）、東郷東（9.8%）、八名（8.4%）、東陽（8.0%）、東郷西（7.6%）、鳳来中部（6.8%）、巴（3.8%）、開成（3.5%）、山吉田（3.3%）、舟着（3.2%）、鳳来西（2.3%）、鳳来寺（2.2%）、海老（2.0%）、協和（2.0%）、鳳来東（1.7%）、庭野（1.6%）、菅守（1.4%）、連谷（0.6%）、黄柳野（0.5%）、無回答等（0.6%）となっています。これを旧市町村の地区別によると、新城地区が61.3%、鳳来地区27.4%、作手地区10.7%となります。

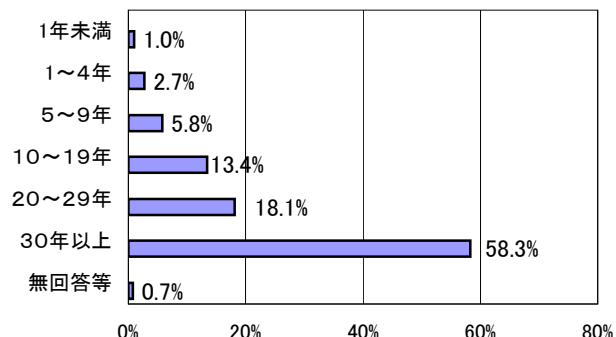
区分		回答数	構成比
新城地区	新城小学校区	350	12.9%
	千郷小学校区	483	17.8%
	東郷西小学校区	206	7.6%
	東郷東小学校区	265	9.8%
	舟着小学校区	88	3.2%
	八名小学校区	229	8.4%
	庭野小学校区	43	1.6%
鳳来地区	鳳来中部小学校区	185	6.8%
	鳳来寺小学校区	60	2.2%
	鳳来西小学校区	63	2.3%
	海老小学校区	54	2.0%
	連谷小学校区	17	0.6%
	山吉田小学校区	89	3.3%
	黄柳野小学校区	13	0.5%
	東陽小学校区	217	8.0%
	鳳来東小学校区	47	1.7%
作手地区	菅守小学校区	38	1.4%
	開成小学校区	96	3.5%
	巴小学校区	103	3.8%
	協和小学校区	53	2.0%
無回答等		17	0.6%
計		2,716	100.0%



問7. あなたは、現在の市町村にお住まいになって何年になりますか。旧市町村を含めた通算年数でお答えください。

回答者の居住年数は、30年以上が58.3%と最も多く、以下20～29年（18.1%）、10～19年（13.4%）、5～9年（5.8%）、1～4年（2.7%）、1年未満（1.0%）、無回答等（0.7%）となっています。

区分	回答数	構成比
1年未満	26	1.0%
1～4年	74	2.7%
5～9年	157	5.8%
10～19年	364	13.4%
20～29年	492	18.1%
30年以上	1,583	58.3%
無回答等	20	0.7%
計	2,716	100.0%



定住意向

問8. あなたは、今後も新城市内に住みたいですか。あてはまるお考え・理由に1つだけ○印をつけてください。

定住意向については、「住みたい」と回答した人が8割近くとなっています。

その理由は、「家族と一緒に住みたいから」が最も多く、次いで、「豊かな自然に恵まれているから」、「友人や知人、親せきなどがいて安心して住めるから」となっています。

地区別、年齢別にみると、以下のような特性がみられます。

【地区別】

新城地区：「住みたい」と回答した割合が3地区で最も高くなっています。その理由として、「友人や知人、親せきなどがいて安心して住めるから（15.8ポイント）」と回答した人の割合が、他地区と比較して高くなっています。

鳳来地区：「移転したい」と回答した割合が3地区で最も高くなっています。その理由として、「この地域に魅力的な働く場がないから」と回答した人の数が最も多くなっています。

作手地区：「住みたい」理由として、「豊かな自然に恵まれているから（24.1ポイント）」と回答した人の割合が、他地区と比較して高くなっています。

【年齢別】

年齢階層が高くなるに従って定住意向は高くなっています。

「住みたい」と回答した理由は、30歳以上の階層では「家族と一緒に住みたいから」と回答した人の割合が最も高くなっていますが、18～29歳では「この地域や通勤できる範囲で働くつもりだから」と回答した人の割合が最も高くなっています。

「移転したい」と回答した理由は、どの年齢階層でも「この地域に魅力的な働く場がないから」と回答した人の割合が最も高くなっています。

【総計】

区分	回答数	構成比	項目別構成比
住みたい			
家族と一緒に住みたいから	803	29.6%	38.0%
この地域や通勤できる範囲で働くつもりだから	261	9.6%	12.4%
友人や知人、親せきなどがいて安心して住めるから	383	14.1%	18.1%
豊かな自然に恵まれているから	471	17.3%	22.3%
地域社会の活動やつながりが充実しているから	66	2.4%	3.1%
その他	127	4.7%	6.0%
小計	2,111	77.7%	100.0%
移転したい			
この地域に魅力的な働く場がないから	90	3.3%	34.0%
この地域に充実した教育機関がないから	23	0.8%	8.7%
みんなで楽しんだり、遊ぶ施設などがないから	36	1.3%	13.6%
親の移転や結婚などの事情から	17	0.6%	6.4%
その他	99	3.6%	37.4%
小計	265	9.8%	100.0%
その他			
地域外に一時的に移転すると思うが、将来はこの地域で落ち着きたい	47	1.7%	15.7%
わからない	252	9.3%	84.3%
小計	299	11.0%	100.0%
無回答等	41	1.5%	—
計	2,716	100.0%	—

【「住みたい・その他」の主な意見】

- 家や土地があるから・・・34
- 住みやすい、住み慣れているから・・・29
- 仕事があるから・・・7

【「移転したい・その他」の主な意見】

- 医療面で不安だから・・・19
- 日常生活（交通、買い物）が不便だから・・・11
- 行事や近所付き合いが多いから・・・8

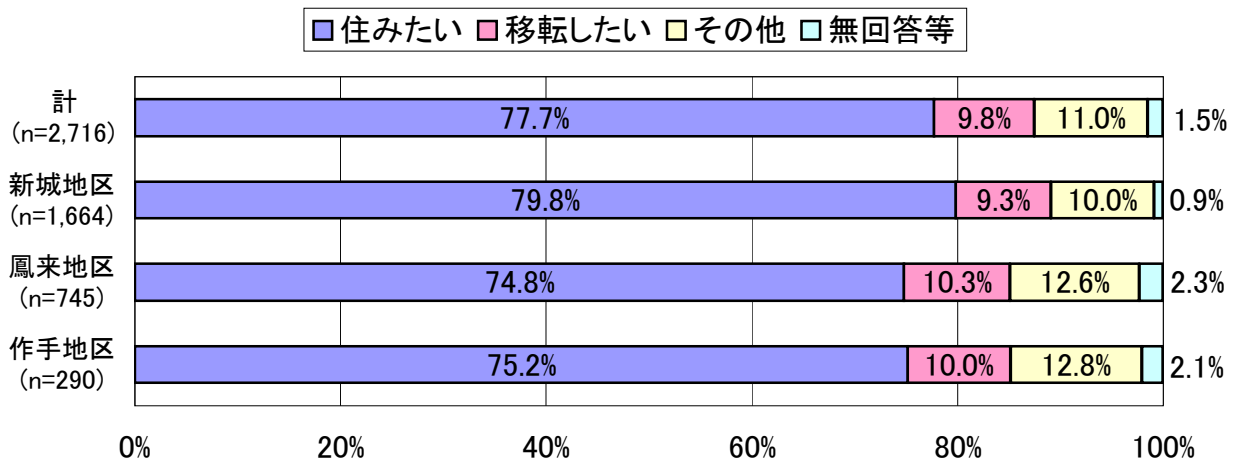
【地区別回答数】

区分	新城地区	鳳来地区	作手地区
住みたい			
家族と一緒に住みたいから	512	202	85
この地域や通勤できる範囲で働くつもりだから	159	84	18
友人や知人、親せきなどがいて安心して住めるから	263	96	22
豊かな自然に恵まれているから	271	128	70
地域社会の活動やつながりが充実しているから	42	16	8
その他	81	31	15
小計	1,328	557	218
移転したい			
この地域に魅力的な働く場がないから	49	28	12
この地域に充実した教育機関がないから	13	6	4
みんなで楽しんだり、遊ぶ施設などがないから	26	5	5
親の移転や結婚などの事情から	9	8	0
その他	58	30	8
小計	155	77	29
その他			
地域外に一時的に移転すると思うが、将来はこの地域で落ち着きたい	28	15	4
わからない	138	79	33
小計	166	94	37
無回答等	15	17	6
計	1,664	745	290

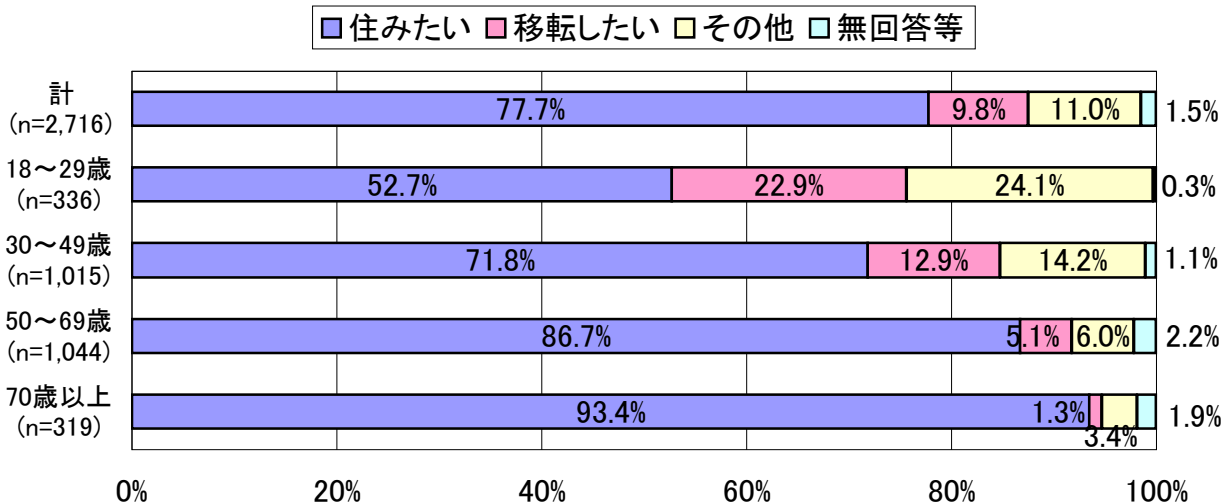
【年齢別回答数】

区分	18~29歳	30~49歳	50~69歳	70歳以上
住みたい				
家族と一緒に住みたいから	49	294	308	152
この地域や通勤できる範囲で働くつもりだから	50	128	79	3
友人や知人、親せきなどがいて安心して住めるから	31	112	177	62
豊かな自然に恵まれているから	32	123	257	59
地域社会の活動やつながりが充実しているから	4	19	34	9
その他	11	53	50	13
小計	177	729	905	298
移転したい				
この地域に魅力的な働く場がないから	32	44	11	3
この地域に充実した教育機関がないから	5	14	4	0
みんなで楽しんだり、遊ぶ施設などがないから	17	14	5	0
親の移転や結婚などの事情から	14	3	0	0
その他	9	56	33	1
小計	77	131	53	4
その他				
地域外に一時的に移転すると思うが、将来はこの地域で落ち着きたい	28	14	5	0
わからない	53	130	58	11
小計	81	144	63	11
無回答等	1	11	23	6
計	336	1,015	1,044	319

【 地区別定住意向 】



【 年齢別定住意向 】



問9. 新城市の定住を促進するため、どのような対策が必要と思われますか。3つまで○印をつけてください。

定住促進対策については、「病院や診療施設などの充実」を選択した人が8割近くもあり、次いで「女性が働きやすい環境づくりや子育て支援制度の充実」、「地場産業や新たな地域内産業の開発による働く場の整備」となっています。

地域別にみると、以下のような特性がみられます。

【地区別】

新城地区：「病院や診療施設などの充実」を選択した人の割合が高くなっています。

鳳来地区：「病院や診療施設などの充実」に次いで、「地場産業や新たな地域内産業の開発による働く場の整備」と回答した人の割合が高くなっています。

作手地区：「病院や診療施設などの充実」に次いで、「通勤圏・生活圏の拡大のための交通基盤整備」と回答した人の割合が高くなっています。

【総計】

区分	回答数	選択率
女性が働きやすい環境づくりや子育て支援制度の充実	786	29.2
子供の教育環境の充実	544	20.2
近所付き合いや地域内コミュニティの維持・充実	370	13.7
若い人やファミリー世帯向けの良好な住宅・宅地の供給	406	15.1
通勤圏・生活圏の拡大のための交通基盤整備	662	24.6
地場産業や新たな地域内産業の開発による働く場の整備	756	28.1
企業誘致などによる働く場の整備	623	23.2
買い物・遊びなどのにぎわいのある施設の誘致	695	25.8
情報通信基盤の整備とソフト面での充実	125	4.6
病院や診療施設などの充実	2,094	77.8
その他	94	3.5
有効回答者数 (=n)	2,691	—

【「その他」の主な意見】

- 行事や近所付き合いの改善・・・10
- 医療の充実・・・7
- スポーツ施設の充実・・・7
- 高齢化社会対策・・・6
- 行財政改革・・・6

【地区別回答割合】

区分	新城地区	鳳来地区	作手地区
女性が働きやすい環境づくりや子育て支援制度の充実	29.6%	27.9%	31.4%
子供の教育環境の充実	19.9%	19.6%	24.4%
近所付き合いや地域内コミュニティの維持・充実	14.6%	11.6%	13.2%
若い人やファミリー世帯向けの良好な住宅・宅地の供給	15.2%	15.9%	12.9%
通勤圏・生活圏の拡大のための交通基盤整備	20.4%	28.5%	38.7%
地場産業や新たな地域内産業の開発による働く場の整備	26.7%	29.3%	33.1%
企業誘致などによる働く場の整備	22.7%	23.5%	25.8%
買い物・遊びなどのにぎわいのある施設の誘致	28.2%	24.4%	16.0%
情報通信基盤の整備とソフト面での充実	4.1%	5.5%	4.9%
病院や診療施設などの充実	81.4%	74.9%	64.8%
その他	3.7%	3.0%	2.8%
有効回答者数 (=n)	n=1,649	n=741	n=287

住民自治活動や住民と行政の係わり合い

問10. あなたは、地域の住民自治活動に参加していますか。1つだけ○印をつけてください。

地域の住民活動に「参加している」という回答の人が過半数を超えています。

一方、「参加していない」という回答の人の理由としては、「興味がない」、「参加したいが時間が取れない」が多くなっていますが、「参加したいがきっかけがない」も1割弱を占めています。

地区別にみると、作手地区では「参加している」という回答の人の割合が高く、6割を超えています。

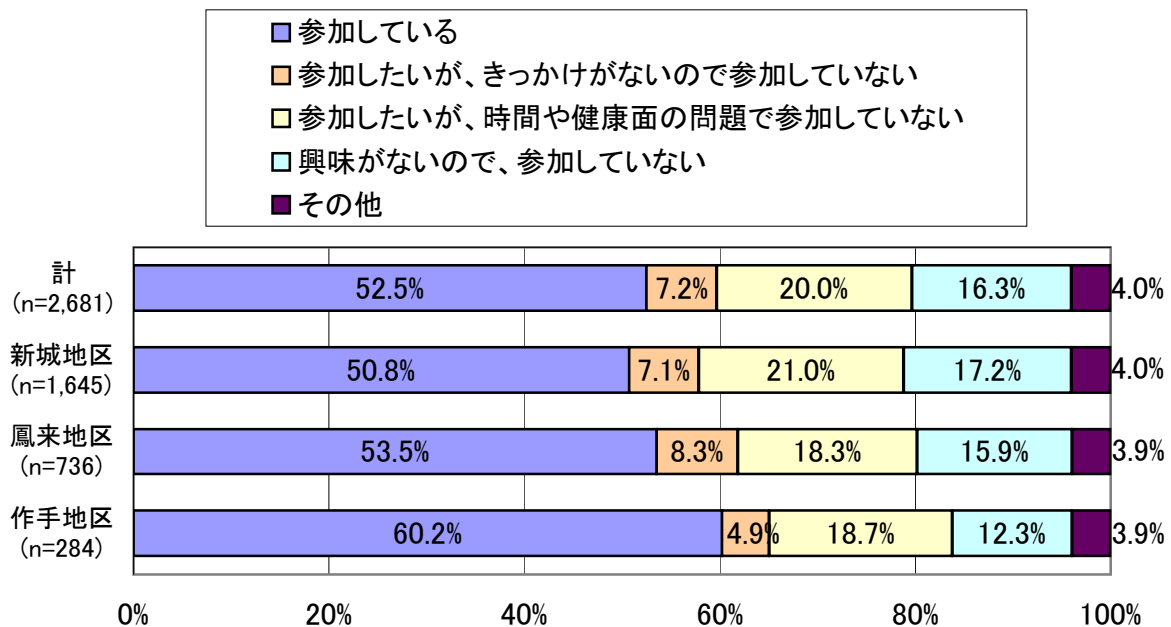
区分	回答数	構成比
参加している	1,408	51.8%
参加したいが、きっかけがないので参加していない	194	7.1%
参加したいが、時間が取れないので参加していない	381	14.0%
参加したいが、健康面の問題で参加していない	154	5.7%
興味がないので、参加していない	437	16.1%
その他	107	3.9%
無回答等	35	1.3%
計	2,716	100.0%

【「その他」の主な意見】

親などに任せている・・・12

活動自体や活動の意義が分からない・・・9

高齢のため参加できない・・・8



問11. あなたは地域の住民自治活動の中で、参加・協力していきたいものがありますか。(現在行なっていてさらに継続して参加・協力したいものも含む)
 あてはまるものすべてに○印をつけてください。

地域の住民自治活動への参加・協力については、「地域の清掃・美化、環境保護の活動」が最も多く、次いで「行政区・集落・コミュニティ活動」、「地域で行なうスポーツや趣味のサークル活動」となっています。
 地区別にみると、新城地区では「地域で行なうスポーツや趣味のサークル活動」、鳳来地区では「地域の歴史・文化などの保護伝承活動」、作手地区では「行政区・集落・コミュニティ活動」への参加・協力の割合が、他地区と比較して高くなっています。

【総計】

区分	回答数	選択率
行政区・集落・コミュニティ活動	941	39.1
子ども会などの青少年育成活動やPTA、老人クラブ活動	595	24.7
地域で行うスポーツや趣味のサークル活動	931	38.7
地域の清掃・美化、環境保護の活動	964	40.0
障害者支援や老人介護などのボランティア活動	355	14.7
地域の歴史・文化などの保護伝承活動	378	15.7
地域のまちづくりを考える活動や行政への提言・参加	342	14.2
その他	128	5.3
回答者数(=n)	2,407	—

【「その他」の主な意見】

- 参加、協力したいものがない・・・36
- 高齢、健康の問題で参加できない・・・12
- 子育て支援活動・・・4
- 消防活動・・・3

【地区別回答割合】

区分	新城地区	鳳来地区	作手地区
行政区・集落・コミュニティ活動	36.7%	41.2%	48.6%
子ども会などの青少年育成活動やPTA、老人クラブ活動	25.8%	21.5%	27.6%
地域で行うスポーツや趣味のサークル活動	39.3%	38.1%	35.9%
地域の清掃・美化、環境保護の活動	37.1%	44.8%	46.3%
障害者支援や老人介護などのボランティア活動	14.7%	15.1%	13.9%
地域の歴史・文化などの保護伝承活動	15.4%	17.0%	14.3%
地域のまちづくりを考える活動や行政への提言・参加	13.5%	16.0%	13.5%
その他	5.6%	4.0%	6.9%
回答者数(=n)	n=1,486	n=648	n=259

問12. 近年の公共サービスの拡大と行政の財政事情の悪化により、今後の公共サービスを維持するためには、これまでに以上に住民の自主的な活動が期待されています。そこで、今後の公共サービスのあり方についてどのように思われますか。1つだけ○印をつけてください。

今後の公共サービスのあり方について、「行政と住民が一緒になって進めるべきである」という回答の人が最も多く、次いで「行政が住民の声を聞きながら、行政主導で進めるべきである」が多くなっており、この2つの回答で8割以上を占めています。

年齢別にみると、若年層ほど「行政と住民が一緒になって進めるべきである」や「住民が主導となって、行政が支援すべきである」という回答の割合が高く、高齢層ほど「行政が住民の声を聞きながら、行政主導で進めるべきである」や「基本的に行政主体で進めるべきである」という回答の割合が高くなっています。

【総計】

区分	回答数	構成比
住民が主導となって、行政が支援すべきである	245	9.0%
行政と住民が一緒になって進めるべきである	1,226	45.1%
行政が住民の声を聞きながら、行政主導で進めるべきである	1,037	38.2%
基本的に行政主体で進めるべきである	122	4.5%
その他	35	1.3%
無回答等	51	1.9%
計	2,716	100.0%

【「その他」の主な意見】

行政の無駄をなくすことが第一・・・6

一概に言えない・・・3

行政が住民の声を聞き、反映すべきである・・・3

【年齢別回答割合】

区分	18～29歳	30～49歳	50～69歳	70歳以上
住民が主導となって、行政が支援すべきである	12.4%	10.9%	7.4%	5.7%
行政と住民が一緒になって進めるべきである	50.8%	48.4%	44.4%	38.3%
行政が住民の声を聞きながら、行政主導で進めるべきである	32.3%	35.1%	42.4%	47.0%
基本的に行政主体で進めるべきである	3.0%	4.2%	4.8%	7.0%
その他	1.5%	1.4%	1.0%	2.0%
有効回答者数 (=n)	n=331	n=1,006	n=1,026	n=300

問13. 公共サービスと住民の費用負担について、どのように思われますか。1つだけ○印をつけてください。

公共サービスと住民の費用負担については、「公共サービスの種類によっては、サービスを受ける人の費用負担が増えることもやむを得ない」という回答の人が7割近くになっています。

年齢別にみると、70歳以上では「公共サービスの種類によっては、サービスを受ける人の費用負担が増えることもやむを得ない」という回答の割合が他の年齢階層と比べて低く、代わりに「住民の負担は増やすべきではないので、公共サービスの低下はやむを得ない」や「公共サービスの維持・充実を優先すべきで、住民の費用負担が増えることもやむを得ない」という回答の割合が高くなっています。

【総計】

区分	回答数	構成比
公共サービスの維持・充実を優先すべきで、住民の費用負担が増えることもやむを得ない	285	10.8%
公共サービスの種類によっては、サービスを受ける人の費用負担が増えることもやむを得ない	1,794	67.7%
住民の負担は増やすべきではないので、公共サービスの低下はやむを得ない	388	14.6%
その他	182	6.9%
無回答等	67	2.5%
計	2,649	100.0%

【「その他」の主な意見】

- 住民の負担を増やさずに、公共サービスを充実させる・・・36
- 行政の無駄をなくすこと、コスト削減が第一・・・28
- 分からない（現状を知らない、住民には不透明）・・・14
- 行政が必要な公共サービスを見極める・・・10
- 設問が理解できない、設問内容がおかしい・・・9

【年齢別回答割合】

区分	18～29歳	30～49歳	50～69歳	70歳以上
公共サービスの維持・充実を優先すべきで、住民の費用負担が増えることもやむを得ない	10.2%	10.9%	9.4%	15.5%
公共サービスの種類によっては、サービスを受ける人の費用負担が増えることもやむを得ない	63.9%	70.7%	70.3%	53.9%
住民の負担は増やすべきではないので、公共サービスの低下はやむを得ない	16.6%	10.7%	15.2%	23.9%
その他	9.3%	7.8%	5.1%	6.7%
有効回答者数 (=n)	n=332	n=999	n=1,019	n=297

公共サービスに対する満足度

問14. 新都市内の公共サービスについて、あなたはどの程度満足していますか。

※ 満足度＝有効回答のうち、「満足」もしくは「やや満足」を選択した回答の割合

A 福祉・健康分野											
設問	満足		やや満足		やや不満		不満		有効回答	無効回答	満足度
	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比			
1.子育てを応援するためのサービス	406	17.6	1,080	46.9	616	26.7	201	8.7	2,303	413	64.5
2.高齢者の自立支援や福祉対策	303	12.6	1,197	49.9	711	29.6	189	7.9	2,400	316	62.5
3.障害者の自立支援や福祉対策	236	10.4	1,020	45.0	809	35.7	202	8.9	2,267	449	55.4
4.健康づくり支援の充実	399	16.3	1,201	48.9	663	27.0	192	7.8	2,455	261	65.2
5.地域医療等の充実	90	3.5	301	11.8	720	28.2	1,440	56.4	2,551	165	15.3
6.社会保障制度の充実	133	5.4	649	26.3	964	39.1	722	29.3	2,468	248	31.7

B 教育・文化・生涯学習分野											
設問	満足		やや満足		やや不満		不満		有効回答	無効回答	満足度
	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比			
1.児童・生徒の教育環境対策	249	10.6	1,062	45.2	758	32.2	282	12.0	2,351	365	55.8
2.学校教育施設の整備	348	14.7	1,110	47.0	645	27.3	261	11.0	2,364	352	61.7
3.文化、芸能等の振興、保存	355	14.8	1,305	54.4	596	24.8	143	6.0	2,399	317	69.2
4.文化施設の整備充実	368	15.1	1,109	45.6	688	28.3	269	11.1	2,434	282	60.7
5.歴史遺産、文化財の保護・活用	401	16.7	1,352	56.5	510	21.3	132	5.5	2,395	321	73.2
6.生涯学習の推進	297	12.5	1,255	52.9	689	29.0	131	5.5	2,372	344	65.4
7.スポーツに親しむ環境づくり	289	12.1	1,205	50.5	682	28.6	212	8.9	2,388	328	62.6
8.青少年の健全育成	234	10.2	1,089	47.4	800	34.8	176	7.7	2,299	417	57.5

C 生活・環境分野											
設問	満足		やや満足		やや不満		不満		有効回答	無効回答	満足度
	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比			
1.暮らす場の整備	236	9.8	1,046	43.3	817	33.8	316	13.1	2,415	301	53.1
2.快適な生活道路の整備	203	8.1	933	37.4	926	37.1	434	17.4	2,496	220	45.5
3.憩い空間の充実	194	7.9	843	34.2	959	38.9	472	19.1	2,468	248	42.0
4.通学や生活の足としての公共交通機関等の充実	161	6.5	639	25.7	935	37.6	754	30.3	2,489	227	32.1
5.安全な水の供給	482	19.3	1,326	53.0	523	20.9	172	6.9	2,503	213	72.2
6.衛生的な下水・雨水の処理	322	13.0	1,046	42.3	745	30.1	362	14.6	2,475	241	55.3
7.ごみ・し尿処理への取組み	369	14.4	1,126	44.1	710	27.8	350	13.7	2,555	161	58.5
8.環境対策への取組み	229	9.3	1,195	48.3	813	32.9	237	9.6	2,474	242	57.6

D 安全・安心対策分野											
設問	満足		やや満足		やや不満		不満		有効回答	無効回答	満足度
	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比			
1.交通安全対策の推進	220	8.6	1,036	40.5	965	37.8	335	13.1	2,556	160	49.1
2.防犯対策への取組み	248	9.8	1,225	48.4	814	32.1	245	9.7	2,532	184	58.2
3.大地震対策への取組み	191	7.6	999	39.7	979	38.9	349	13.9	2,518	198	47.3
4.地域の防災組織の充実	296	11.9	1,261	50.7	746	30.0	182	7.3	2,485	231	62.7
5.消防・救急体制の充実	261	10.5	1,167	46.9	831	33.4	229	9.2	2,488	228	57.4

E 産業・経済・都市基盤分野											
設問	満足		やや満足		やや不満		不満		有効回答	無効回答	満足度
	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比			
1.第1次産業（農林水産業）の振興	183	7.8	1,084	45.9	861	36.5	232	9.8	2,360	356	53.7
2.第2次産業（鉱業、建設業、製造業）の振興	126	5.5	938	41.1	981	43.0	235	10.3	2,280	436	46.7
3.第3次産業（サービス業）の振興	104	4.5	716	30.9	1,075	46.5	419	18.1	2,314	402	35.4
4.にぎわいの創出と交流人口対策	160	6.7	890	37.3	961	40.3	372	15.6	2,383	333	44.1
5.便利な市街地・中心街の整備	118	4.9	592	24.8	1,061	44.4	617	25.8	2,388	328	29.7
6.円滑な道路網の整備	190	7.8	958	39.5	881	36.3	398	16.4	2,427	289	47.3
7.市の宣伝・情報提供の充実	140	5.9	807	33.7	1,090	45.5	356	14.9	2,393	323	39.6

F 総合的分野											
設問	満足		やや満足		やや不満		不満		有効回答	無効回答	満足度
	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比			
1.市の広報・広聴の充実	291	12.0	1,233	50.8	682	28.1	219	9.0	2,425	291	62.8
2.窓口サービスの対応	418	16.7	1,239	49.6	590	23.6	252	10.1	2,499	217	66.3
3.地域情報化への取組み	251	10.5	1,054	44.3	779	32.7	297	12.5	2,381	335	54.8
4.住民自治の活性化	155	6.7	1,096	47.0	905	38.8	174	7.5	2,330	386	53.7
5.住民参加への取組み	167	7.2	1,101	47.2	891	38.2	174	7.5	2,333	383	54.4
6.国際交流への取組み	218	9.3	1,172	50.2	726	31.1	217	9.3	2,333	383	59.6
7.広域連携への取組み	143	6.2	1,020	44.3	909	39.5	230	10.0	2,302	414	50.5

問14 「満足度」一覧

	満足度	合併協実施時の満足度	※ 満足度＝設問に係る有効回答数のうち、「満足」、「やや満足」と回答のあった割合
A 福祉・健康分野			
1. 子育てを応援するためのサービス	64.5	72.2	
2. 高齢者の自立支援や福祉対策	62.5	69.0	
3. 障害者の自立支援や福祉対策	55.4	62.6	
4. 健康づくり支援の充実	65.2	76.7	
5. 地域医療等の充実	15.3	59.5	
6. 社会保障制度の充実	31.7	—	
B 教育・文化・生涯学習分野			
1. 児童・生徒の教育環境対策	55.8	62.9	
2. 学校教育施設の整備	61.7	72.6	
3. 文化、芸能等の振興、保存	69.2	76.6	
4. 文化施設の整備充実	60.7	57.4	
5. 歴史遺産、文化財の保護・活用	73.2	77.4	
6. 生涯学習の推進	65.4	71.3	
7. スポーツに親しむ環境づくり	62.6	67.7	
8. 青少年の健全育成	57.5	—	
C 生活・環境分野			
1. 暮らす場の整備	53.1	60.1	
2. 快適な生活道路の整備	45.5	51.7	
3. 憩い空間の充実	42.0	48.4	
4. 通学や生活の足としての公共交通機関等の充実	32.1	39.4	
5. 安全な水の供給	72.2	70.7	
6. 衛生的な下水・雨水の処理	55.3	53.1	
7. ごみ・し尿処理への取組み	58.5	62.6	
8. 環境対策への取組み	57.6	58.5	
D 安全・安心対策分野			
1. 交通安全対策の推進	49.1	56.7	
2. 防犯対策への取組み	58.2	55.1	
3. 大地震対策への取組み	47.3	49.1	
4. 地域の防災組織の充実	62.7	65.8	
5. 消防・救急体制の充実	57.4	66.2	
E 産業・経済・都市基盤分野			
1. 第1次産業（農林水産業）の振興	53.7	60.9	
2. 第2次産業（鉱業、建設業、製造業）の振興	46.7	54.3	
3. 第3次産業（サービス業）の振興	35.4	48.4	
4. にぎわいの創出と交流人口対策	44.1	56.8	
5. 便利な市街地・中心街の整備	29.7	45.1	
6. 円滑な道路網の整備	47.3	47.3	
7. 市の宣伝・情報提供の充実	39.6	—	
F 総合的分野			
1. 市の広報・広聴の充実	62.8	75.3	
2. 窓口サービスの対応	66.3	74.8	
3. 地域情報化への取組み	54.8	60.0	
4. 住民自治の活性化	53.7	60.8	
5. 住民参加への取組み	54.4	58.4	
6. 国際交流への取組み	59.6	65.8	
7. 広域連携への取組み	50.5	—	

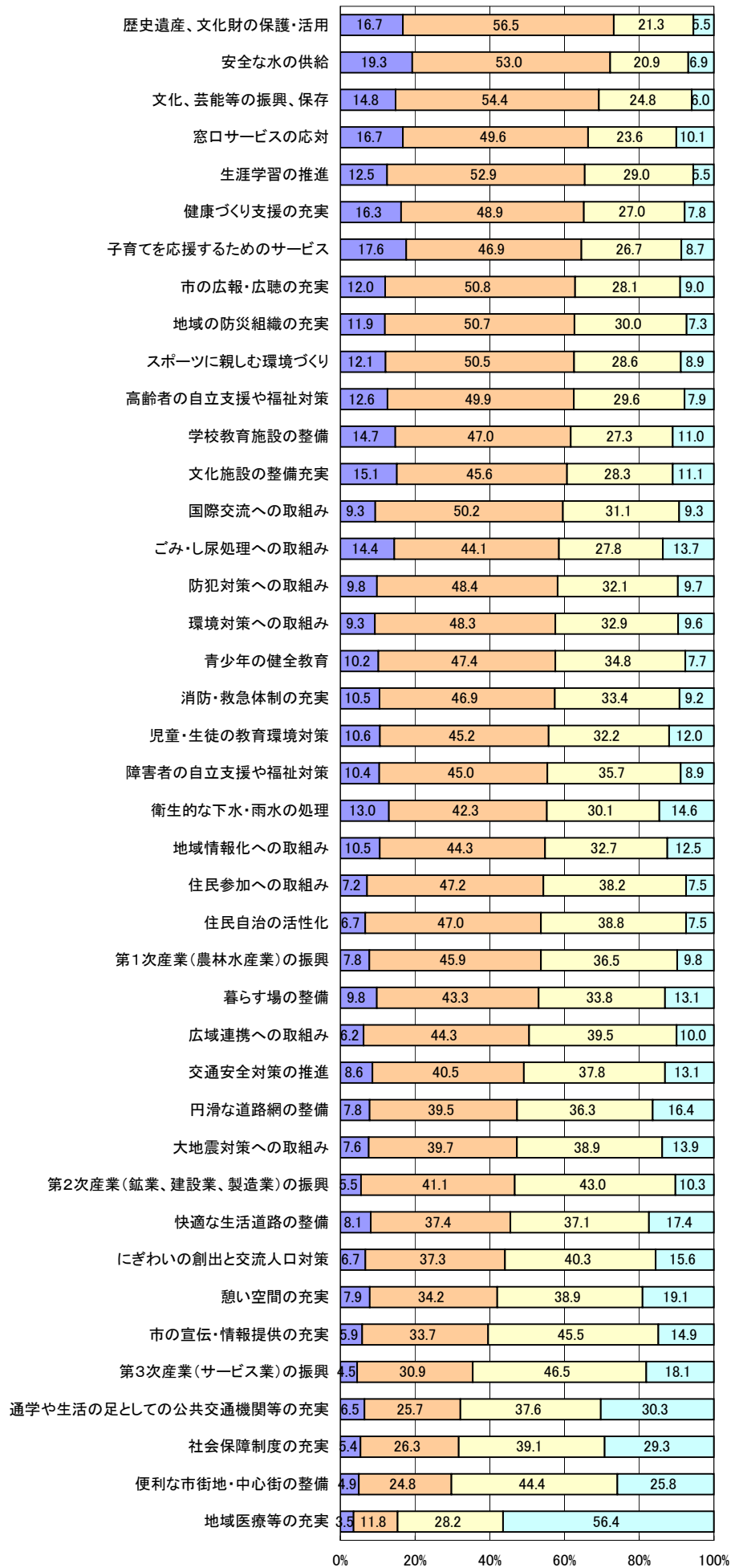
分野別では、「教育・文化・生涯学習分野」の満足度が高く、「産業・経済・都市基盤分野」が低い。

項目別では、「歴史遺産・文化財の保護・活用」の満足度が73.2%と最も高く、「地域医療等の充実」が15.3%と最も低い。

4年前と比較すると、全般的に満足度が低下している。

特に「地域医療等の充実」に関しては、満足度が4年前より大幅に下降しており、「便利な市街地・中心街の整備」などの「産業・経済・都市基盤分野」の項目も満足度の下降幅が大きい。

■満足 ■やや満足 □やや不満 □不満



問15. 新城市が将来どのようなまちになったらよいと思われますか。3つまで○印をつけてください。

将来像については、「子どもからお年寄りまで、健康で暮らせる保健・医療・福祉のまち」が最も多く、次いで「水や緑の豊かな自然を守り、環境にやさしいまち」、「道路、上下水道などの生活環境や通勤通学に便利で住みやすいまち」が上位にあがっています。

地区別、年齢別でも、全体とほぼ同様の傾向にあります。

【総計】

区分	回答数	選択率
水や緑の豊かな自然を守り、環境にやさしいまち	1,669	62.6
史跡、文化財や歴史、伝統などの文化にあふれたまち	351	13.2
地域資源や地域特性を活かした農林業の盛んなまち	267	10.0
地域の自然特性などを活かし、多くの人々が行き交う観光のまち	338	12.7
工業や商業の活力を誘発し、かつ新規産業の育成を図る雇用機会の充実したまち	575	21.6
農林工商がともにバランスのとれた活力ある産業のまち	484	18.1
子どもからお年寄りまで、健康で暮らせる保健・医療・福祉のまち	1,739	65.2
スポーツが盛んな、健康増進を推進するまち	156	5.8
地域特性を活かした子育て、人づくりを推進するまち	357	13.4
地域活動やボランティア活動が盛んな、人とのふれあいのあるまち	197	7.4
道路、上下水道などの生活環境や通勤通学に便利で住みやすいまち	718	26.9
ごみや公害のない清潔・快適なまち	584	21.9
国際化に対応した、国際色豊かな人々が集い、生活するまち	52	1.9
情報通信基盤（光ファイバ）を活用した利便性の高いまち	189	7.1
その他	38	1.4
有効回答者数(=n)	2,667	—

【「その他」の主な意見】

- 安心できる病院のあるまち・・・4
- 平均的に住みよいまち・・・3
- 活気のあるまち・・・2
- 合併前のまち・・・2
- 遊べる場所が多いまち・・・2

【地区別回答割合】

区分	新城地区	鳳来地区	作手地区
水や緑の豊かな自然を守り、環境にやさしいまち	64.2%	60.0%	61.0%
史跡、文化財や歴史、伝統などの文化にあふれたまち	13.0%	15.2%	9.4%
地域資源や地域特性を活かした農林業の盛んなまち	7.9%	10.9%	19.9%
地域の自然特性などを活かし、多くの人々が行き交う観光のまち	12.3%	14.1%	10.8%
工業や商業の活力を誘発し、かつ新規産業の育成を図る雇用機会の充実したまち	22.2%	20.7%	19.9%
農林工商がともにバランスのとれた活力ある産業のまち	18.5%	16.2%	21.6%
子どもからお年寄りまで、健康で暮らせる保健・医療・福祉のまち	67.9%	62.5%	58.2%
スポーツが盛んな、健康増進を推進するまち	6.7%	4.9%	3.1%
地域特性を活かした子育て、人づくりを推進するまち	13.1%	12.0%	19.2%
地域活動やボランティア活動が盛んな、人とのふれあいのあるまち	7.6%	6.6%	7.0%
道路、上下水道などの生活環境や通勤通学に便利で住みやすいまち	24.0%	32.8%	29.6%
ごみや公害のない清潔・快適なまち	22.8%	20.6%	20.2%
国際化に対応した、国際色豊かな人々が集い、生活するまち	2.3%	1.1%	1.7%
情報通信基盤（光ファイバ）を活用した利便性の高いまち	7.1%	7.4%	5.9%
その他	1.2%	1.2%	2.4%
有効回答者数(=n)	n=1,636	n=728	n=287

【年齢別回答割合】

区分	18～29歳	30～49歳	50～69歳	70歳以上
水や緑の豊かな自然を守り、環境にやさしいまち	61.3%	62.9%	61.9%	65.2%
史跡、文化財や歴史、伝統などの文化にあふれたまち	16.2%	13.4%	11.8%	13.6%
地域資源や地域特性を活かした農林業の盛んなまち	6.3%	6.6%	13.0%	15.6%
地域の自然特性などを活かし、多くの人々が行き交う観光のまち	12.9%	12.5%	13.1%	11.6%
工業や商業の活力を誘発し、かつ新規産業の育成を図る雇用機会の充実したまち	15.3%	19.4%	25.6%	21.9%
農林工商がともにバランスのとれた活力ある産業のまち	12.0%	14.5%	21.6%	25.2%
子どもからお年寄りまで、健康で暮らせる保健・医療・福祉のまち	54.7%	68.8%	65.3%	64.6%
スポーツが盛んな、健康増進を推進するまち	10.5%	7.4%	3.2%	4.3%
地域特性を活かした子育て、人づくりを推進するまち	18.3%	17.0%	9.0%	10.9%
地域活動やボランティア活動が盛んな、人とのふれあいのあるまち	7.5%	6.1%	8.7%	7.3%
道路、上下水道などの生活環境や通勤通学に便利で住みやすいまち	23.4%	24.3%	31.4%	24.5%
ごみや公害のない清潔・快適なまち	29.1%	22.4%	19.6%	19.9%
国際化に対応した、国際色豊かな人々が集い、生活するまち	4.2%	2.6%	1.2%	0.0%
情報通信基盤（光ファイバ）を活用した利便性の高いまち	11.4%	7.4%	5.6%	6.0%
その他	3.0%	1.9%	0.8%	0.3%
有効回答者数(=n)	n=333	n=1,007	n=1,023	n=302

問16. あなたは将来に対して、何に不安を感じますか。3つまで○印をつけてください。

将来の不安については、「医療・福祉サービスの低下」が最も多く、次いで「少子高齢化の進行」、「地域の過疎化」が上位にあがっています。

地区別にみると、新城地区では「医療・福祉サービスの低下」の回答割合が他地区より高く、鳳来地区及び作手地区では「地域の過疎化」の回答割合が高くなっています。

【総計】

区分	回答数	選択率
地域の過疎化	1,079	40.3
子育て環境の悪化	308	11.5
医療・福祉サービスの低下	1,993	74.4
公共交通サービスの低下	362	13.5
住環境の悪化	165	6.2
自然環境の悪化	472	17.6
防災対策の遅れ	250	9.3
犯罪の増加	690	25.8
地域の無秩序な開発	234	8.7
就業機会の減少	359	13.4
家計の困窮	476	17.8
少子高齢化の進行	1,134	42.3
地域コミュニティの崩壊	138	5.2
その他	34	1.3
有効回答者数(=n)	2,679	—

【「その他」の主な意見】

- 行財政の悪化・・・8
- 老後、年金問題・・・4
- 設問すべてが不安・・・2

【地区別回答割合】

区分	新城地区	鳳来地区	作手地区
地域の過疎化	31.0%	54.0%	59.3%
子育て環境の悪化	10.8%	12.7%	13.3%
医療・福祉サービスの低下	79.8%	67.1%	62.1%
公共交通サービスの低下	11.3%	16.9%	16.8%
住環境の悪化	6.6%	6.5%	3.2%
自然環境の悪化	17.9%	16.5%	18.9%
防災対策の遅れ	11.3%	6.5%	5.3%
犯罪の増加	29.7%	21.2%	14.4%
地域の無秩序な開発	9.2%	6.4%	12.3%
就業機会の減少	12.3%	15.0%	15.8%
家計の困窮	19.2%	15.8%	14.7%
少子高齢化の進行	40.5%	45.9%	43.9%
地域コミュニティの崩壊	5.4%	4.6%	5.6%
その他	1.3%	0.7%	2.5%
有効回答者数(=n)	n=1,644	n=735	n=285

問17. あなたが、おすすめの新城市の魅力、または、今後の新城市をPRするにあたり効果的だと思われるものを3つまで○印をつけてください。

市の魅力や市をPRするにあたり効果的なものについては、「滝や清流、湿原や山などの豊かな自然環境や水、森林、温泉などの豊富な地域資源」が最も多く、次いで「さくらまつり、もみじまつり、つくで祭りなどの四季と自然を扱うイベント」、「長篠城址・設楽原などの史跡や、のぼりまつりなどの歴史的背景を活用した行事」が上位にあがっています。

地区別にみると、新城地区では「新城ラリー、ツール・ド・新城などの地勢を活かしたスポーツイベント」、鳳来地区では「長篠城址・設楽原などの史跡や、のぼりまつりなどの歴史的背景を活用した行事」、作手地区では「愛知県民の森、鬼久保ふれあい広場など自然環境豊かな施設での研修、合宿利用」の回答割合が他地区と比較して高くなっています。

【総計】

区分	回答数	選択率
滝や清流、湿原や山などの豊かな自然環境や水、森林、温泉などの豊富な地域資源	1,996	75.5
長篠城址・設楽原などの史跡や、のぼりまつりなどの歴史的背景を活用した行事	1,014	38.4
さくらまつり、もみじまつり、つくで祭りなどの四季と自然を扱うイベント	1,242	47.0
新城ラリー、ツール・ド・新城などの地勢を活かしたスポーツイベント	297	11.2
愛知県民の森、鬼久保ふれあい広場など自然環境豊かな施設での研修、合宿利用	523	19.8
豊橋市、岡崎市、豊田市、浜松市に近く、便利で、地価も低廉な静かな生活環境	961	36.3
第二東名高速道路や三遠南信自動車道路の開通による地域の魅力の向上	928	35.1
その他	64	2.4
有効回答者数(=n)	2,644	—

【「その他」の主な意見】

- PRするものがない、市に魅力がない・・・18
- 心のふれあい、人へのやさしさ・・・5
- 設問の趣旨が理解できない・・・3
- 特産物・・・2

【地区別回答割合】

区分	新城地区	鳳来地区	作手地区
滝や清流、湿原や山などの豊かな自然環境や水、森林、温泉などの豊富な地域資源	74.7%	77.9%	75.0%
長篠城址・設楽原などの史跡や、のぼりまつりなどの歴史的背景を活用した行事	38.3%	45.5%	21.4%
さくらまつり、もみじまつり、つくで祭りなどの四季と自然を扱うイベント	50.4%	38.7%	48.9%
新城ラリー、ツール・ド・新城などの地勢を活かしたスポーツイベント	12.7%	9.1%	7.9%
愛知県民の森、鬼久保ふれあい広場など自然環境豊かな施設での研修、合宿利用	17.1%	19.5%	35.7%
豊橋市、岡崎市、豊田市、浜松市に近く、便利で、地価も低廉な静かな生活環境	35.4%	35.0%	45.4%
第二東名高速道路や三遠南信自動車道路の開通による地域の魅力の向上	33.5%	40.8%	30.0%
その他	2.6%	1.4%	3.6%
有効回答者数(=n)	n=1,625	n=723	n=280

問18. 市の情報基盤(光ファイバ)を利用して実施してほしいサービスはありますか。1つだけ○印をつけてください。
(光ファイバの利用により、映像、音声の提供だけでなく、電話のように相互の通信が可能になります。)

市の情報基盤を活用したサービスについては、「安全・安心対策サービス」、「福祉・健康サービス」を希望する人が多く、地区別、年齢別でも、全体とほぼ同様の傾向にあります。

区分	回答数	構成比
福祉・健康サービス (遠隔医療、子育て支援、福祉ボランティア情報など)	853	31.4%
教育・文化・生涯学習サービス (生涯学習支援、図書館情報、文化・史跡情報提供など)	216	8.0%
生活・環境サービス (環境情報提供、不法投棄監視など)	136	5.0%
安全・安心対策サービス (防災情報提供、安否確認、児童見守りシステムなど)	894	32.9%
産業・経済・都市基盤サービス (農林業・産業・観光情報提供、まちづくり支援など)	197	7.3%
行政情報提供サービス	173	6.4%
その他	62	2.3%
無回答等	185	6.8%
計	2,716	100.0%

【「その他」の主な意見】

実施してほしいサービスがない・・・16

光ファイバは必要ない・・・13

問19. この地域の少子化対策に有効と思われるものを3つまで○印をつけてください。

有効な少子化対策については、「病院、診療所の充実」が最も多く、次いで「若者の定住のための就職支援」、「子育て世代に対する手当てや医療費無料対象年齢の引き上げなどの経済的支援」が上位にあがっています。

年齢別にみると、70歳以上では「若者の結婚に結びつく出会いの提供」を回答した人の割合が高くなっています。

【総計】

区分	回答数	選択率
若者の定住のための就職支援	1,554	58.6
若者の結婚に結びつく出会いの提供	532	20.1
若者や育児世帯向けの優良住宅・宅地の確保	600	22.6
三世帯同居や市内近居を可能とする住宅建設への経済的支援	375	14.1
不妊治療や妊娠、出産に対する情報提供や経済的支援	315	11.9
子育て世代に対する手当てや医療費無料対象年齢の引き上げなどの経済的支援	1,119	42.2
病院、診療所の充実	1,889	71.3
保育サービスの充実や育児相談などの支援サービスの充実	486	18.3
地域ぐるみで行う子育て活動への支援	242	9.1
子育ての喜びを伝える意識の啓発	170	6.4
その他	63	2.4
有効回答者数(=n)	2,644	—

【「その他」の主な意見】

- 産婦人科・小児科が近くにあること・・・7
- 教育環境の充実・・・5
- 消防団活動などの負担軽減・・・4
- 有効な対策はない・・・4
- 減税・・・3

【年齢別回答割合】

区分	18～29歳	30～49歳	50～69歳	70歳以上
若者の定住のための就職支援	50.9%	52.1%	65.5%	65.6%
若者の結婚に結びつく出会いの提供	18.1%	12.7%	24.1%	33.3%
若者や育児世帯向けの優良住宅・宅地の確保	31.3%	25.1%	19.3%	16.0%
三世代同居や市内近居を可能とする住宅建設への経済的支援	10.8%	13.9%	14.5%	17.7%
不妊治療や妊娠、出産に対する情報提供や経済的支援	20.5%	14.6%	7.9%	6.5%
子育て世代に対する手当てや医療費無料対象年齢の引き上げなどの経済的支援	45.2%	46.7%	39.6%	32.3%
病院、診療所の充実	65.1%	72.8%	71.0%	73.8%
保育サービスの充実や育児相談などの支援サービスの充実	22.0%	19.8%	18.6%	8.2%
地域ぐるみで行う子育て活動への支援	9.0%	8.2%	9.7%	10.5%
子育ての喜びを伝える意識の啓発	2.4%	4.9%	7.9%	11.2%
その他	2.7%	4.3%	0.8%	1.0%
有効回答者数(=n)	n=332	n=1,008	n=1,015	n=294

問20. 市の活性化のため、第二東名高速道路や三遠南信自動車道路(インターチェンジやパーキングエリアを含む)の開通に向けてどのような対策が必要と思いますか。3つまで○印をつけてください。

第二東名高速道路等の開通対策については、「企業・事業所の誘致や用地整備」が最も多く、次いで「パーキングエリアにおける地元の情報の提供や特産品の販売の促進」、「観光資源の整備、観光資源のルート化、連絡道の整備」が上位にあがっています。

年齢別にみると、70歳以上及び50～69歳では「企業・事業所の誘致や用地整備」、18～29歳及び30～49歳では「大型ショッピングセンターなどの商業施設の誘致」を回答した人の割合が最も高くなっています。

【総計】

区分	回答数	選択率
企業・事業所の誘致や用地整備	1,257	48.8
住宅施設や住宅用地の整備	648	25.1
スポーツ、レジャー施設の整備	507	19.7
大型ショッピングセンターなどの商業施設の誘致	928	36.0
トラックターミナルなどの流通施設の誘致	258	10.0
学校など教育・文化施設の整備	440	17.1
高速バスの停留所整備	468	18.2
観光資源の整備、観光資源のルート化、連絡道の整備	1,036	40.2
パーキングエリアにおける地元の情報の提供や特産品の販売の促進	1,120	43.5
その他	118	4.6
有効回答者数(=n)	2,577	—

【「その他」の主な意見】

- 騒音・ゴミなどの環境対策・・・24
- 犯罪防止、防犯対策・・・12
- 道路は必要ない、市の活性化につながらない・・・9

【年齢別回答割合】

区分	18～29歳	30～49歳	50～69歳	70歳以上
企業・事業所の誘致や用地整備	35.2%	41.9%	56.4%	62.0%
住宅施設や住宅用地の整備	20.2%	23.1%	26.8%	32.5%
スポーツ、レジャー施設の整備	27.2%	23.9%	15.1%	12.4%
大型ショッピングセンターなどの商業施設の誘致	47.7%	42.0%	29.6%	23.0%
トラックターミナルなどの流通施設の誘致	8.9%	8.8%	11.8%	9.1%
学校など教育・文化施設の整備	15.0%	15.0%	18.4%	21.9%
高速バスの停留所整備	19.6%	15.5%	17.6%	27.7%
観光資源の整備、観光資源のルート化、連絡道の整備	30.9%	35.4%	49.3%	35.8%
パーキングエリアにおける地元の情報の提供や特産品の販売の促進	46.2%	41.1%	43.9%	47.1%
その他	6.4%	6.0%	3.3%	1.8%
有効回答者数(=n)	n=327	n=985	n=989	n=274

問21. あなたが理想とする市役所の職員像を3つまで○印をつけてください。

理想とする職員像については、「常に住民に対して親切な対応と笑顔で接する職員」が最も多く、次いで「専門的な知識や資格をもち、住民からの問い合わせや相談に的確に応えられる職員」、「何事も「市民目線」で考え、住民と協働してまちづくり（事業）を進めようとする職員」が上位にあがっています。

地区別に見ると、新城地区では「常にコスト意識をもって仕事に臨む職員」、鳳来地区では「地域に誇りと愛着を持つ職員」、作手地区では「何事も「市民目線」で考え、住民と協働してまちづくり（事業）を進めようとする職員」を回答した人の割合が他地区と比較して高くなっています。

【総計】

区分	回答数	選択率
常に住民に対して親切な対応と笑顔で接する職員	1,597	59.9
専門的な知識や資格をもち、住民からの問い合わせや相談に的確に応えられる職員	1,453	54.5
専門以外の幅広い知識を持ち、豊かな発想力で物事を判断できる職員	797	29.9
常にコスト意識をもって仕事に臨む職員	603	22.6
行政の仕事を住民に分かりやすく説明することができる職員	716	26.9
何事も「市民目線」で考え、住民と協働してまちづくり（事業）を進めようとする職員	1,293	48.5
集落やコミュニティ、消防団、青年団、子ども会、PTA等の地域組織で活躍する職員	228	8.6
職務とは別に、地域の文化・スポーツクラブや市民サークル等の指導・育成に取り組む職員	137	5.1
地域に誇りと愛着を持つ職員	754	28.3
有効回答者数(=n)	2,666	—

【地区別回答割合】

区分	新城地区	鳳来地区	作手地区
常に住民に対して親切な対応と笑顔で接する職員	59.2%	61.0%	61.0%
専門的な知識や資格をもち、住民からの問い合わせや相談に的確に応えられる職員	55.2%	55.1%	49.3%
専門以外の幅広い知識を持ち、豊かな発想力で物事を判断できる職員	28.0%	33.7%	31.2%
常にコスト意識をもって仕事に臨む職員	25.4%	19.4%	15.2%
行政の仕事を住民に分かりやすく説明することができる職員	27.2%	26.1%	26.6%
何事も「市民目線」で考え、住民と協働してまちづくり（事業）を進めようとする職員	49.3%	44.9%	53.5%
集落やコミュニティ、消防団、青年団、子ども会、PTA等の地域組織で活躍する職員	7.6%	8.9%	12.8%
職務とは別に、地域の文化・スポーツクラブや市民サークル等の指導・育成に取り組む職員	5.5%	4.1%	4.6%
地域に誇りと愛着を持つ職員	26.8%	32.0%	27.7%
有効回答者数(=n)	n=1,642	n=728	n=282

問22. お住まいの地域だけでなく、市内全体の土地と建物の現状についてお答えください。
 あてはまるものに1つだけ○印をつけてください。

設問	そう思う		少しそう思う		あまりそう思わない		思わない		有効回答数	無回答等
	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比	有効回答数	有効構成比		
管理されていない農地や空き地が増えてきた	1,110	44.4	768	30.7	507	20.3	116	4.6	2,501	215
商店を含めて、空き家や廃屋が目立ってきた	1,271	50.8	861	34.4	304	12.2	66	2.6	2,502	214
幹線道路沿道などで郊外型店舗の立地が見られるようになってきた	469	19.7	818	34.4	856	36.0	236	9.9	2,379	337
奇抜な色・形の建物など、周辺の風景に調和しない建物が建ってきた	136	5.7	399	16.7	1,379	57.6	479	20.0	2,393	323
建物の老朽化や密集化が進んでいる (災害発生時に倒壊、延焼拡大などが考えられる)	449	18.7	927	38.7	841	35.1	180	7.5	2,397	319
工場や倉庫などの立地が進んでいる (騒音や交通量などの住環境への影響が考えられる)	122	5.1	399	16.8	1,411	59.5	440	18.5	2,372	440

【年齢別回答割合】

Q. 管理されていない農地や空き地が増えてきた

(%)

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	思わない	有効回答数
18・19歳	26.9	23.1	42.3	7.7	52
20～29歳	27.5	35.9	29.3	7.2	276
30～39歳	31.3	29.3	32.7	6.8	444
40～49歳	34.1	35.6	23.8	6.4	533
50～59歳	51.4	29.9	15.9	2.8	471
60～69歳	63.4	24.6	9.7	2.3	476
70歳以上	62.3	32.0	4.0	1.6	247
全体	44.4	30.7	20.3	4.6	2,501

Q. 奇抜な色・形の建物など、周辺の風景に調和しない建物が建ってきた

(%)

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	思わない	有効回答数
18・19歳	1.9	26.4	35.8	35.8	53
20～29歳	5.8	14.9	55.6	23.6	275
30～39歳	4.8	12.3	59.2	23.7	439
40～49歳	4.9	14.4	62.7	18.0	533
50～59歳	6.1	17.4	58.6	17.9	476
60～69歳	6.6	20.1	53.4	19.9	423
70歳以上	7.8	23.3	55.4	13.5	193
全体	5.7	16.7	57.6	20.0	2,393

